

## 2022年度 委員会事業計画・予算案

担当副理事長 平野匡彦

インクルーシブソサイエティ構築委員会 委員長 加藤大晴

### 1. 基本方針：

海部津島において、障害者の社会参画が十分に進んではおりません。多くの企業では、障害者が戦力になるという意識が浸透しておらず、障害者雇用数が少ないという現状があります。障害者が活躍できる地域にしていくために、自分らしく生きる機会が平等に享受できる海部津島にする必要があります。

まずは、子供たちが子ども同士で競い合う経験や、障害者と触れ合う経験をしていただくことで、他者との身体的、能力的な違いを受け入れる心を養います。

さらに、障害のある者となない者が交流するとともに、地域の企業が障害者雇用についての理解をより一層深めていただくことで、地域社会や企業の中においても障害者の能力を生かせることを認識していただきます。

年間を通して、障害のある者となない者が互いの個性を認め、支え合って生きられる地域を築くことで、異なる個性が共生する海部津島を目指して邁進してまいります。

### 2. 事業計画並びに活動予定：

(1) わんぱく相撲（5月例会）の担当	5月
(2) 10月例会の担当	10月
(3) 公開事業の担当	3月・4月・6月・7月
(4) 日本J C 京都会議の担当	1月
(5) わんぱく相撲愛知ブロック大会の担当	6月
(6) 日本J C サマーコンファレンスの担当【横浜】	7月
(7) 新入会員の拡大	通年
(8) 新入会員の育成	通年

### 3. 委員会メンバー：

加藤大晴 伊藤嘉孝 安井貴仁 加藤康臣 後藤芳樹 松本香澄 沖 尚也  
飯田匡崇（LOM内出向）

### 4. 事業予算：

収入の部	事業費	100,000
<hr/>		
支出の部	(3)	100,000
<hr/>		
合 計		100,000